

ハ
又ト又週報

断簡

中央区のあり方

○去る二月四日午前十一時半総合会館に於いて中央区の臨時総会が開催された。議題の内容は「中央区の定款」の審議及びこれの承認というものらしかった。

ところが、実際開催してみると、中央区はバストス日伯文化協会の一支部で、他の十数支部と共に文協傘下にある日系人を主体とする親睦団体である。中央区は日系家族が多く、三百以上といわれてゐるので、これを六地区に分け、従来組と称していたが、居住者の連絡上、区に昇格し、中央の各区長は、(支部ヘセツソン)の区長と同様評議員会に出席して発言できるよう、七十三年度からきまたようになってゐる。

要するに、日伯文化協会の傘下にある一支部であるというイメージが強いので、中央区が文協と肩を並べる別個団体であるかのように見える定款は頭から受けないという空気であった。

中央区、グロリアⅠ・Ⅲ区、ウニオンⅠ
区、サウード・アルト・アルツーラ
、ボンフィン・エスペランサ・カスカッ
タ・プログレッソと十二区で、ブラ拓へ
海外移住組合(在伯事務所)から、区有財
産として各セツソン(二十アルケルの
地をくれる約束)で、適當打場所に指定地
を設け、地図にものせられていろ。
もう、た各セツソンでは、初期は棉作
歩合地として、収入を計り、中頃はバス
トにして貸したり、桑園にして、養蚕家
に貸したり、各区様々な方法で収入源と
していたようだ。

中央区は、ブラ拓農会社に貸して借地
料をもうつていたと思われる。場所はシ
カラ内外に当っている筈である。

○ところが、ブテ伍が数年前期贋が来乙
殖民地事業から手を引くこととなれば、移
住地の諸施設を終住地に移管したが、法
的には各セツソン^{セツソン}博^{ハコ}ラの権限もないの
で、貰うといつても口先きばかりだ。そこ
で一旦まとめて文化協会がこれを受つ
ぎへ多分その時文協は登録団体になつて
いたと思うが、後日各区がそれを持ち登録

団体となつたとき、文協から再移管する方法をとつた。アルツーラ区などは農友会という名稱で、いち早く登録団体として活躍して居る。ついで農友会を作つたのは、力アカツタ区であつたかと思う。

その他のもそれそれ前轄役場に登録して文協から再移管を受けたものと思われろが、手説に書類がないので、詳細は後日にゆずる。中にはアルト区の(今)ようない、土地を売つて金に替え、金で保管していゝ處もある。

○中央区も二、三年前、区有財産登録り必要を感じ、文協と諒解のもとにツバソ登記所に登録した由である。処理をした人は当時の区長、上西巻んである。

その時、中央区は「バストス相互共済会」の名称で、民間法人となり、区有土地を正式に中央区のものとした。その時に作つた定款が、去る三月四日審議に上つた箇文の譯文だとの事である。

当時、文協と中央区当事者の間に何か円満を欠くような点があつたかのようないう人もあるが、或は区有地移管事務処理の上かる幾分中央区に不満があつたのかも知れない。

第1400號
西曆西元年
二月十八日
月報之發行
Director
Koito Yuki
Editor
Sion.Oda
Eua, Pres.
Vargas 183
C.Post. 112
Tong; 40
Bastos
C. P.
Annual
Cr. 40.00
Adiant.

京子さんも言つてたけれど、東京の人間が薄情だつて言うの私も身にしみたわ。私が血相變えてても、どうしたのかとも訊きもしないし、タクシ一の運転手ときたら……。一言も口をきかないわよ。門谷さんの家だつて愛は終つた。ケラケラ笑つていて、これからのお爺ちゃんのこと、ちつとも心配してしないんですね。私は、もう疲れ果てたわ。あれだけ歩いたのだから、飯でさえ帰つたら、お風呂もきけなくなるんですもの、お爺ちゃんはどんなに疲れたかと思つて、お風呂はやめて、早目に寝かじたのよ。そしたら、昨夜は四回も起きたのよ！ そのたびに暴漢が来たつて言つですもの。放つといつて寝るわけにもいかないし、私はそのたびに起きて、戸締りの安全なのを確かめたり、押入もお手洗いも戸を開けて見せて、最後は掛け布団で押しつけて寝かせたのよ。あなたは助けにはきてくれないし、こんなことが続いたら、私も死んでしまうね。あなた、聞いていろの？ 間子かくどくどと同じ話をしているのは、敏が茂造を老人ホームに入れろ提案をしてくれるのを待つていたからだが、あれほど頼んだのに敏は忘れてしまったのか一向に言い出す気配がない。

Declaração de Imposto de Renda

お、し、ら、せ
必、要、書、類
ノッタデプロツトル
ノッタデコンアラス
デスペーラ (レシトボ一切)
(新法令追加) ガードの数、バ
ト・作付面積・グランジヤの不
積・其の他、銀行からの用紙請
参下さい。

四三

森林事務所

電話

三〇七

う。例えは中央区の財産として記録されて残しておくことも、無駄ではないと思う。いる土地へフラン植袋譲りは二十アルケルの苦だと、佐々木南天子は、云うのである。各セツソンの区有地も皆二十アルケルだと、果してそうであろうか。中央区の土地は十アルケルとなつてゐる。そうだが、こういうことも吾々生きてゐる内に正確にしておくべきではないかと思う。佐々木氏の思ひがいか、どうか、旧アラカの関係者、又は文部の機薄を見れば判るだろうと思う。

本問題の関心のあるお方の応援を依頼する所以である。

著者

連載小説 心懸の人の人

41

茂造が歩いた距離は地図の上ではほんの十二、三釐の間だが、二万四千分の一といふ地図なのだから、それがどれほど途方もない道のりかということはよくわからぬ。その地図のおかげで信利は青梅街道が田無の柳沢といふところで目白通りと合致して終るという正確な知識を得た。田無市を突き抜けければその奥は、東久留米市、東村山市だ。まったく冗談ではない。

「京子さんも言つてたけれど、東京の人間が薄情だつて言うの私も身にしみたわ。」私が血相変えてても、どうしたのかとも訊きもしないし、タクシ一の運転手ときたら……。一言も口をきかないのよ。門谷さんの家だつて愛は終つた。ケラケラ笑つていて、これからのお爺ちゃんのこと、ちつとも心配してしないんですね。私は、もう疲れ果てたわ。あれだけ歩いたのだから、戻でさえ帰つたら、私もきけなくなるんですもの、お爺ちゃんのことのね。私は、もう疲れ果てたわ。あれだけ歩いたのよ。あなたは助けにはしてくれなかせたのよ。あなたは助けてくれなかつたのに起きて、戸締りの安全なのを確かめたり、押入もお手洗いも戸を開けて寝見せて、最後は掛け布団で押しつけて寝かせたのよ。あなたは助けにはしてくれなかつたのよ。あの方た、聞いてしるの? 京子がくどくどと同じ話をしているのは、敵が茂造を老人ホームに入れろ提案をしてくれるのを待つていたからだが、あれほど頼んだのに敵は忘れてしまったのに向か言い出す気配がない。

「欲、あなた今晩はママと代って階下で寝て頂戴しややハ、当り気味でそういうと、敵はひっくりして、それから肩をひそめた。
「試験の前だよ、僕」
「そう、試験がすんだら代ってくれる？」
「そういうわけね」
「そういうこと」
大學生試験前とちがって男子一生の開か原みたいになつている時代だから、贈子もわれに返つて、この大争力時期に敵を徒らに刺殺することは慎しまなければならぬと思つた。そうなれば相手は信利一人しかない。
「あなた、今號は私と代つて下さいよ。私は、今だつてふらふらなんです。碌に寝てないんをすもの。いつまでこの状態が続くんだつたら私、蒸発してしまいたいわ。一度でいいから、あなたおやつをごらんくださいよ。どんかに大変だか分るから、わえ、あなた、ちょっと」
信利はようやく顔をしかめて返事をした。「僕が代るわけにはいかないじやないか」
「どうしてですか」
「親爺は僕が誰だか分らなくなつていろんだぜ、夜中に僕を見て、暴漢だと言つたじゃないか」
「それじゃ私がす」と、一瞬お狀態で我慢

死亡通知並に会葬御礼

夫、小林茂（五十一歳）儀、去る二月五日午前九時頃、突然脳溢血
症のため、応急手当の甲斐もなく急逝いたしました。依つて翌六日
午前十時自宅出棺、イグレージャ、サンフランシスコ、シャビエル
に於て告別葬禮を受け、バストス墓地に埋葬いたしました。

此の儀生前辱知各位へ謹告申し上げます。

追つて、葬儀の節は御多用中にも拘らず酷暑の中を御会葬下され、
その上御丁重に御香料並びに花輪等御供え下され厚く御礼申上げま
す。実は一々御廻中上げねばなりませんが、取込中にこの意を得
ず、甚だ勝手乍ら略儀紙上を以つて取放えず御礼の御挨拶まで申し
あけます。

一九七四年二月七日

バストス中央区第六区

喪主 妻 小

林

安

長女

ノリタケ

次男

ノリタケ

次女

ノリタケ

三男

ノリタケ

親戚代表 友人代表 森 貝 遺

下枝族

義保一 駒正悦一 美安

恵枝雄枝同子雄枝晴

PREFEITURA MUNICIPAL DE BASTOS

CAMARA MUNICIPAL DE BASTOS

FUNCIONARIO DE APO. BASTOS

ASSEMBLEIA CULTURAL DO ESPIRITO SANTO DE BASTOS

FORMANDOS DE 1965

FORMANDOS DE 1968

2º COLEGIAL NOTURNO

INDUSTRIA COMERCIO DE RACAO BASTOS LTDA

AMIGOS DOS FILHOS

バストス日伯文化協会

バストス中央区会

中央第五回

中央第五回

中央第五回

南伯農業協同組合中央会

様様様

様様様様様

八又卜又南伯 農圃組合

南伯組合從業員一同
丁子年產業組合

ア産業組合

バストス剣道部

バストス少年野球

バ又ト又群馬県人会

バヌトヌ 爰石会

バスストップ会

バヌトス伝教婦人会
第一卷

卷之三

物語の人へ
してなきやいけない

「お爺ちゃんが家を飛び出したのは、
それで三度目なんですよ。最初はお姑おばあちゃん

の亡くなつた日で偶然私と五日市街道で
ばつたり出会したからよかつたけど、も
しそうでなければたら、お婆ちゃんは亡く
なつた、お兼ちゃんは行方不明で大騒ぎ
になるところだつたわ、二度目は京子さ
んのいるときで、三度は昨日で歳が歳転
きかして三十円持つて飛出したから私も
迎えに行けましたけど、誰もいないときだ
ったら、大変ですよ。北多摩郡の先まで
行つたらどうやつて探すんです？」

信利が黙つてゐるので、そして敏かいつまでたつても老人ホームのことと言ひ出さないので、昭子はとうとう摘癩を立てた。

「あなたは私が仕事をやめて家庭へ入れはいいと思つていろんでしょう。でもあなたたゞ、私たつて事務所でお茶漬みしてたわけじやないんですよ。宿場の責任つてものもあるし、急にやめたら先生たちが困るのよ。私でなければ分うないことだって山とあるんですからね。みんなに迷惑をかけてやめるわけにはいかないんで

妻が金切り声をあけると、已然つて、いろいろの家を持った男の智恵というものである。下手に逆つては、其態が悪くろし、理屈で打だめようとしても、相手の言葉など耳に入れろ状態ではない。昭子の気が

「立派な健常体って言われたんですよ。下痢もしむし、風邪もひかないし」
「いや、鎮静剤のようなものももううんだし、睡眠薬ですか、でも、効くかしら」「それを医者に相談するのさ」
「日曜は休診なんですよ」「明日、うちの診療所で訊いてくるよ」
これまで泥でこねたようじつとしていた茂造が、このときもさもさと動き出し、不安定な姿勢で立ち上った。息子夫婦と孫の三人の注目を浴びて、彼はおもろに上体を伸ばし、足をひろげると、片腕の肘を張つて体を斜めに傾けた。
「ひやあ、ふやあ、ひやあ、ふやあ」怪鳥の鳴き声のようなものが、彼の口から洩れた。
「ひやあ、ふやあ、ひやあ、ふやあ」三人が呆気にとられている前で、茂造は足を交互に上げてみたり、両手を緩慢にふりあげ、ふりおろし、何かに夢いかかろうとするのか、それとも襲いかかることくるものを防ごうと藻搔いているのか、動きも声も不気味だった。敵が帽子の方を向いて言つた。
「怪獣の真似かなあ」
「こんなこと初めてだねれえ」信利も首を捻つて、茂造が錯覚を起して、自分が何かの動物になつていろいろつむりなのではないだろうかと思つた。

御 礼

放しておくわけにもいかないし、たまにかねてとうとう昭子が茂造の躰をうかまえて問い合わせした。

「お爺ちゃん、お爺ちゃん、どうせたんですか？」

老人は嫁の顔を灰色に潤んだ眼で見据えてから、「体操ですか？」と答えた。

「はい、人間は運動しないといけません再び奇声をあげて、両手と両足を緩慢に動かし始めた茂造を、三人は果然として暫く眺めやつた。いつの時代の体操を茂造は思い出して実行しているのだろうか。体操によって運動不足を補ねばというう効果を、彼は突如として深い記憶の淵から思い浮べたのであろう。しかし、彼の体操なるものは、原始人の祭より醜悪が踊りに見えた。滑稽感さえもそこにはなかつた。

「いやだなあ、こんなにしてまで生きたるものかなあ」

敏が見るに耐え難いという面持で、立ち入りながら更にこう言つた。ババも、ママも、こんなに長生きしないでね」階段を駆け上つた後、信利と昭子の夫婦は互の顔を見るのは憚りあつた。敏の残した言葉は鎧のように重く二人の耳に流れ込み、胸をふさいだ、茂造とはひやあ、ふやあ、ひやあ、ふやあと怪獣の断末魔のような声をあげて、体操を続けていた。

○十三　　信利の会社にある診療所の内科医に、細々と事情を打ち明けると簡単に鎮静剤の処方をしてくれた。妻様というのは病気ではないのかと訊くと、

「老人性痴呆ですね」

「ああ、そういう言葉があるんですか、幻覚も痴呆の一種ですか？」

「それはまあ老人性鬱病ですが、しかし兇暴性がないのでしたら病院とは呼ばん方がよろしいでしよう。齶歯と同じ文明病ですから」

「ああかかるから、多量に投与しないように。鎮まつたら、薬は二、三日やめてみるよう」という注意がついていた。

その日は信利も早目に帰宅して、茂造の就眠前に服用させてみたが、茂造は温和しく口を開けて薬を呑み下した。信利は眞氣を感じた。それを言うと、昭子もかねがわ感じていたところだと言い、

「入歯だと思うのよ。一度も洗った様子がないんですね。気持ち悪からほつといたけど、考えてみれば不潔ねえ」

信徒外のお方も御遠慮なく

おでかけ下さい

主催　日伯司牧協会

過日バスト又日伯文化協会の御招き

にあづかり大勢参上いたし、私共の舞踊を御覽に入れ、御好評をいただ

きまして誠に光榮と存じ厚く御礼申上げます、又御丁寧なる御花を預戴いたし、ありがたく御礼申上げます、尚将来とも御引立に預りたく御願い申上げます。

花柳舞踏研究会

花	柳	金
花	柳	金
外門下	生一	龍

バストス各位様

御案内

此の度日伯司牧協会主催によつてい

よいよ来る三月十七日(日)午前七時よりツバノ文化協会会館に於て、第

三回サンバウロ地方日系カトリック信徒大会が催されることになりました。

此の大會には、教理研究と親睦の二

つの大きな意味がふくまれております。

午前中は日語とホ語の両語における講話と研究会が行われ、午後は親睦演芸会が催されるなどなかなか素晴らしいプログラムが祝めてございます。

どうか万障御縁合せの上、御参加下さいますよう御案内申上げます。

下さいますよう御案内申上げます。

GRANJA MI ZUMA
SEÇÃO GLORIA 2
Caixa Postal 175 - Pone 35-BASTOS - C.P.

お知らせ
皆様お待ちかねの
エンヤのヒヨコ
エンヤー一一一白色
エンヤーレットー赤色
が出来始めました!!



日本で飼鶏界で常に断界の最高峰をゆく
工 ン ャ 鶏 !!

それは四十年間の撲滅研究の
結果です。

その工ンヤ鶏をブラジルに導入して
て、早くも一年半です。
立派に繁殖して、皆様の御用命を
お待ち申上げております。

抗マレックに抜群！ 高産卵！
高生存率と、すべての点で必ず皆
様に御満足頂けるものと自信を持
て、御奨め申しあげます。

論より証拠！
どうぞ試験的た是非一度左記へ御
用命ください。

グラニージヤ

水馬

C.P. 一七五番
電話 二五五番

便利の目の前でそれをやることに一種の快感でもあるのかと思うほど、昭子はやにわに上下の総入歯を入れ、うわあ、と昭子も便利も翻んでいた。臭気がまるで東京都の夢の島もこうかと思えるような排泄物よりもっと強烈で、鴉臭と呼ぶべきものがわっと部屋に溢れた。昭子は嘔吐感を抑えながら台所の流しに入歯を投げ出して翌日を總り、たちしを使って水で汚物を流した。入歯そのものが箱に詰つてるところを見てさえたものが悪かったのに、それに何ヶ月分もの食べ物の粕がへばりついているのだ。茂造は鼻から下が前の寸法の半分に縮まって、巾着のようにじょんじょん唇を、まことに両手を動かして何事か弁ひ立ててじるが、歯がないので言葉にならない。「お爺ちゃん、ブクブクしなさい。さあ、ブクブクをしなさい」。昭子は自分の髪が逆立つていて、お爺ちゃん、ブクブクしなさい。さあ、ブクブクをしなさい」と、信利は何に驚いたのか、おろおろして用の足しにもならない。昭子は茂造を抱きまして、冷たい茶を飲ませ、口の中を濯がせるために、何度も何度もブクブク、ブクブク、ブクと説明している口中清涼殺菌

「私は入歯じゃありません、これは自分の歯です」。「私の歯だつたら取り外し出来ないでしょ」。「そうですとも取り外せません」ともしゃ造と話をしていると、どこまでが正気で、どの辺まで分つているのか、本当に此方が方が混乱してくる。とにかく布団に入れて寝かしつけていろ」と、こういうのを医学では老人性痴呆って言つたばかりの老年学を開闘した。「老人痴呆ですか、文字通はねえ、家のお爺ちゃんは」（以下次号へ）（著者 有吉佐和子）

二十一世紀の大図
一
サンパウロ市内でもっとも宿泊費の高いビルトンホテルで、川崎重工業の事務所設置披露パーティが開かれた。四本潔社長ら首脳が出席、豪華だつたそうだ。州知事の顔もみえたが、ほぼ九割は日本人だという。パーティに出席したあらゆる商社員は、「こんなにパーティが多いんですねよ。奉公所を設置した程度でござんすよ。奉公手なことをやるのは日本企業と皮肉をいた」。ブラジルを訪ねる日本の財界人や視察団もめつきりふえた。田実涉、三井銀行相談役、日向方舟、住友金屋社長、中内功ダイエー社長の訪問などだ。ちよつとごろごろしている。ホテル側も心得たもので、日本人従業員を雇つてサービスにつとめている。ブラジルに進出企業は、数の上では、米国の八百社、西独の二百社前後。

二十一世紀の大図 一 ブ ラ ジ ル

1

木村よりぐつと少ない。しかし、これも確

かに五百社以上になる見込だ。どう

だ。日本企業の進出、ブームはまさしくこれ

で、しかも加速の度合がますばかりである。

木村よりぐつと少ない。しかし、これも確

かに五百社以上になる見込だ。どう

だ。日本企業の進出、ブームはまさしくこれ

で、しかも加速の度合がますばかりである。

木村よりぐつと少ない。しかし、これも確

かに五百社以上になる見込だ。どう

だ。日本企業の進出、ブームはまさしくこれ

で、しかも加速の度合がますばかりである。

木村よりぐつと少ない。しかし、これも確

かに五百社以上になる見込だ。どう

だ。日本企業の進出、ブームはまさしくこれ

で、しかも加速の度合がますばかりである。

木村よりぐつと少ない。しかし、これも確

かに五百社以上になる見込だ。どう

項目	日	バストスの気温と降水量			最高気温	最低気温	降水量	風向	天候	雲量
		気温 °C	湿計 °Q	湿度 %						
	1	23.5	23.5	100.0	30.0	19.5	12.0	SE	○	10
	2	23.0	23.0	100.0	29.0	19.0	2.0	SE	○	10
	3	28.0	24.0	67.0	31.0	20.0		E	○	2
	4	26.0	23.0	73.0	33.0	21.0		E	○	2
	5	27.0	24.0	74.0	33.0	20.0		E	○	8
	6	23.0	23.0	100.0	33.0	22.0	35.0	E	○	10
	7	23.5	21.5	80.0	30.0	22.0		E	○	8
	8	24.0	22.0	81.0	30.0	23.0	9.0	W	○	10
	9	24.5	22.5	81.0	29.0	22.0	5.0	IW	○	10
	10	25.0	23.0	81.0	35.0	22.0	2.0	W	○	8
	11	23.0	23.0	100.0	32.0	21.0	6.0	NE	○	10
	12	19.0	19.0	100.0	27.0	19.0	6.0	SES	○	10
	13	23.0	22.0	90.0	30.0	20.0	9.0	NE	○	10
	14	21.0	21.0	100.0	27.0	20.0	1.2	NE	○	10
	15	22.0	22.0	100.0	26.0	22.0	4.0	NE	○	10
	16	24.0	22.0	81.0	25.0	22.0	4.0	ENE	○	10
	17	22.0	21.0	90.0	30.0	20.0		EWE	○	10
	18	22.0	21.0	90.0	31.0	21.0	2.6	ESE	○	10
	19	26.0	25.0	90.0	30.0	20.0	2.6	ESE	○	10
	20	26.5	24.5	82.0	32.0	21.5	3.5	E	○	8
	21	24.0	22.0	81.0	32.0	20.0	1.5	E	○	4
	22	27.0	23.0	66.0	34.0	23.0		E	○	4
	23	27.0	22.5	69.0	34.0	21.0	2.6	SE	○	2
	24	26.0	21.0	58.0	34.0	21.5	3.5	SE	○	4
	25	27.0	23.0	56.0	34.5	21.5	6.0	S	○	2
	26	27.0	23.0	66.0	33.0	22.5	3.5	S	○	8
	27	26.0	23.0	73.0	31.0	24.0	8.0	S	○	10
	28	25.0	21.0	65.0	32.0	23.0	2.2	S	○	8
	29	24.0	24.0	100.0	30.0	22.0	1.0	SW	○	10
	30	29.0	25.5	71.0	31.0	23.5		SW	○	8
	31	24.0	22.0	81.0	31.0	19.5	5.0	SW	○	8
	合計	286.0	25.0	100.0	32.5	21.5	5.2	SE	○	8.5
	平均	24.6	22.6	82.5	29.9	21.2				

り、ついでにブラジル人と相手に販売を並げていった。ヤクルト商工は、もつとも成功した企業だろう。いまでは得意先の九〇%近くがブラジル人。会社を設立してわずか五年で一日二十八万本も売りあけるようになつた。ヒケブチの若林禪男専務は、「ヤクルトのおばさんが原地入を雇つて人海戦術でやつたのかうまくいだ」という。中年のおばさんが、ヒマをもてあましへいろのに目をつけた。ひねもす窓辺にヒジをついて、通りを眺めていち・集めた人に仕事を内容を握り返し教えた。「批評精神がありませんから、教えた通りやつてくれろ。白紙に字を書くが如くにで書いてな」と若林氏、もうけた金で、サンバウロ周辺でさかんに土地を買つていろようだ。

ついで、ブラジルで生産し欧米に輸出する「第三国貿易」をねらって綿紡各社も進出してきた。

「農業ブラジル」ということで、農機具、肥料メークも、ここまでくると、もうねだれ現象。資金面のバックアップをする銀行、証券、それに百貨店、スーパーも続いた。ブラジルの産業界で、ことし最大の話題は川崎製鉄の進出だろう。すでに新日鉄が中心になつて設立したウジミナス製鉄所がある。しかし、ここでの生産規模は年産わずか百万トン。七八年後国内生産二千万トンを目指にする「ラシル」としては年産五百万トン以上の総合製鉄所がまだ必要というわけ。

ブラジル政府の早期建設の要請と川崎側の素早い決断で、ブラジル最大の製鉄所、ソバロン製鉄所がいっきに決つた。最終段階での年産は六百万トン。うち川鉄は八百万トンを自國に輸出する。

公害などで立地に悩む日本の鉄鋼業界としては、時代の流れに沿つた、やむにやまれぬ進出と言える。しかし、これは云いかえれば「公害たれ流し型」進出でもある。高度成長を目標にヒタ走るブラジルには、かつての日本同様、公害への関心はうすい。新日鉄の技術者は「地本では煙が出れば出るほど喜んでくれる。公害に気を遣わなくてすむからありがたいですね」と正直に語っている。

Coop. MISTA Granja Bastos

1 Auxiliares de Contaduría
2 Empleados

卷八

八

七
御

御希者は組合の圖
おたすねくださじ

御希者は組合の岡本氏をおたずねください

御希者は組合の岡本氏をおたずねください

Fábrica de Granito

Av. Rio Branco 9/11 C.P. Postal 23 Fone 515
ADAMANTINA C.P.

墓碑記念
胸像石燈
石柱彫刻類一切製作
古い墓の修理もいたし
アグマンチーナ市リオ・ブランコ

場

日本式及ブラジル式

「トヨタの海外戦略上で、ラジルが見直される時期からはずだ。フォルクスワーゲンが成功したのは、西独本国で初羽詰つたからで、時代の流れとしこトヨタも、そうならないともかぎらない。そのため、赤字を出さない範囲で、ラジル工場を維持していく」

西欧のフォルクスワーゲンがいた。生産車種に選んだのが乗用車ではなく、四輪駆動の軽トラック。日本での乗用車の売れ行きが急上昇の時期だけに、国内を優先したわけだ。数年後、乗用車の当有率は、フォルクスワーゲンが過半を握る。いまから進出するとしても工場建設、賃壳網づくりなど膨大な資金がかかり。いまでは、月間数十台の軽トラックを生産するほか、フォルクスワーゲンの下請けで細々と野物や部品を作つてゐるだけ。

サンパウロから車で約三十分の工場で、ブラジル・トヨタの鴻巣和男社長、この人は、太平洋戦争終戦の真珠湾攻撃で米軍捕虜第1号となり、とたつた。トヨタはブラジルから引揚げるのですか」と訊いたうきつとした顔で、

